

1 教科の到達目標(6年間)

音楽や美術の表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、生涯にわたり、音楽や美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽や美術の諸能力を伸ばし、音楽文化や美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

2 学習の計画

課程	ステージ	学年	音楽	美術
前期課程	深耕期	1	全体の曲想を感じ取って(歌唱・器楽)	図画工作から美術へ/表現の始まり(鑑賞)
			曲想の変化を感じ取って(鑑賞)	生活を豊かに/色彩ホームページ(デザイン)
			声部の役割を生かして(歌唱・創作)	広がる形や色から(絵)
			言葉と旋律とのかかわり(歌唱)	主役を探そう/隣の国々アジア(鑑賞)
			歌詞の内容や曲想を感じ取って(歌唱)	写し取る形(絵)
			情景と曲想とのかかわり(鑑賞)	動きを見つめて(彫刻)
			郷土の民謡や芸能の特徴(歌唱・鑑賞)	変化させる絵(デザイン)
	箏の表現を生かして(器楽・鑑賞)	お気に入りの囲まれて(工芸)		
			美しさの交流(鑑賞)	
			私の歩み(デザイン)	
	2	歌詞の内容や全体の響きを生かして(歌唱)	教科書美術館へようこそ(鑑賞)	
		音楽の構成を感じ取って(創作・鑑賞)	風景が語るもの(絵)	
		歌詞と音楽とのかかわり(歌唱)	デザインする心(デザイン)	
		音楽の構成を生かして(歌唱)	空間を感じて(彫刻)	
日本の伝統音楽の魅力(器楽・鑑賞)		デザイン行動(デザイン)		
オーケストラの豊かな表現(鑑賞)		平和, 命, つながり(鑑賞)		
音楽の構成を工夫して(器楽・創作)				
伸長期	3	歌詞の内容や曲想の変化を味わって(歌唱)	美術のちから(鑑賞)	
		声部の役割や音楽の構成を生かして(歌唱・器楽・創作・鑑賞)	自分探しの旅(絵) つくる・使う・楽しむ(工芸)	
		混声合唱の深まり(歌唱)	人がつくる, 技を極める/江戸のデザインセンス/伝統と改革・日本画(鑑賞)	
		曲の特徴を生かして(歌唱・器楽・創作)	伝統の美に学ぶ(絵)	
		協奏曲の豊かな表現(鑑賞)	願いや祈りの形/美術の流れ(鑑賞)	
		総合芸術(オペラ・能・文楽)に親しもう(鑑賞)	願いや祈りの形/美術の流れ(鑑賞)	
			デザインの広がり(デザイン) 生きることと美術/暮らしや生活の中にある美術(鑑賞)	
後期課程	4	※4年次に 音楽 I と美術 I を選択履修		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">【音楽 I】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歌曲の世界(歌唱) ・音色を生かして演奏しよう(器楽) ・アンサンブルの楽しみ(歌唱・器楽) ・舞台芸術の世界(鑑賞) ・混声合唱の響きを求めて(歌唱) ・篠笛を吹こう(器楽) ・創作に挑戦しよう(器楽・創作) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">【美術 I】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントのポスター(デザイン) ・日本美術のエッセンス(鑑賞) ・墨と筆で描いてみよう(絵画・彫刻) ・音を形にしてみよう(彫刻) ・表現の拡大(鑑賞) ・心の不思議を描き出そう(絵画) </div>	
結実期	5	※4年次に 音楽 I と美術 I を選択履修		
				6

※ 学習指導計画概要案については、さらに検討を重ね、変更する場合があります。